

2021 年度



高齢者虐待対応 現任者標準研修

- ・ 通報があったら、まず何をすれば良い？
- ・ 虐待かどうか、誰が、どう判断すべき？
- ・ 市町村と包括の役割分担は？
- ・ 記録する様式が統一されていない など



お悩みの市町村の担当職員、地域包括支援センター職員の方は、是非ご参加ください。

《問合せ先》
一般社団法人
茨城県社会福祉士会
事務局
TEL：029-244-9030
FAX：029-244-9052

研修実施方法及び実施日時	<p>◆講義：You Tube での動画視聴 令和3年 10 月 4 日（月） 9：00～ 令和3年 11 月 12 日（金） 17：00 まで</p> <p>◆演習：Zoom によるオンライン研修（2日間） 1 日目：令和3年 10 月 23 日（土） 9：20～16：00 2 日目：令和3年 11 月 13 日（土） 9：20～16：00</p>
対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・ 市町村の高齢者虐待対応担当課の現任者 ・ 地域包括支援センターの現任者 ・ 在宅介護支援センター等の現任者
定員	<p>①講義（動画視聴）のみ 制限なし ②講義と演習（2日間） 40 名</p> <p>※演習受講者は、必ず動画視聴も行ってください。</p>
資料代	<p>①講義（動画視聴）のみ 1,500 円 ②講義と演習 3,000 円</p> <p>（入金確認後、資料・URL 等を申込者へ送付します）</p>
申込期限	令和3年 9 月 26 日（日）
申込方法	<p>茨城県社会福祉士会ホームページの専用申込フォームよりお申込みください。</p> <p>①講義のみ（受講料 1,500 円） http://www.csw-iba.org/mailform.php?code=56</p> <p>②講義と演習（受講料 3,000 円） http://www.csw-iba.org/mailform.php?code=57</p>



受講料振込先	□座番号：常陽銀行 千波支店 普通 1416908 □座名義：一般社団法人 茨城県社会福祉士会 会長 竹之内章代
研修の目的	<p>高齢者虐待防止法に基づき、高齢者虐待対応にあたる市町村や地域包括支援センター等の現任者が、対応にあたる上での専門的視点、技術を習得し、実践力の向上を図ることを目的とします。</p> <p>本研修は、養護者による高齢者虐待に対する対応の標準化を目指して公益社団法人 日本社会福祉士会が作成した「市町村・地域包括支援センター都道府県のための養護者による高齢者虐待対応の手引き」を基に、組織的な虐待対応を行うための実践的な研修を行います。</p>
その他	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症拡大防止の観点から講義部分は動画視聴、演習部分は Zoom を活用したオンラインの形態で研修を実施します。 ・動画は演習研修期日までに視聴してください。 ・申込者以外の方の視聴はご遠慮ください。 ・研修動画の撮影・複製は禁止します。

《研修内容》

◆ 講義

演習参加者は、10月22日(金)までに以下の講義動画を視聴してください。

動画視聴は令和3年10月4日(月)から11月12日(金)まで可能です。

※特に記載がない場合、講師は茨城県社会福祉士会の虐待対応専門職チームメンバーが行います。

内 容
<p>(1) 「高齢者虐待対応と市町村の責務」 (90分) 講師：茨城県弁護士会・茨城県虐待対応専門職チーム 弁護士 倉部 奈々 氏</p> <ul style="list-style-type: none"> ◎虐待対応における市町村の責務を理解する。 ◎虐待対応における権限行使について理解する。
<p>(2) 「高齢者虐待対応と権利擁護」 (50分) ◎虐待対応における権利擁護の視点と基本的な流れを理解する。</p>
<p>(3) 「高齢者虐待対応における初動期段階」 (50分) ◎通報受理、事実確認や緊急性の判断等初動期のポイントを理解する。</p>
<p>(4) 「高齢者虐待対応における対応段階」 (50分) ◎虐待の背景・要因をアセスメントし、支援計画策定のポイントを理解する。</p>
<p>(5) 「高齢者虐待対応における評価と終結」 (50分) ◎対応計画の評価と虐待対応機関として支援の終結を理解する。</p>

◆**演習** Zoomによるオンライン形式にて演習を行います。

時 間	内 容
10月23 (土) 9:20~9:30 (9:10~入室)	オリエンテーション
9:30~11:00 (90分)	講義「高齢者虐待防止ネットワークの構築」 講師：茨城大学教育学部 教授 瀧澤 利行 氏 ◎高齢者虐待の現状について学ぶ。 ◎虐待防止のネットワーク構築について学ぶ。
11:10~12:10 (60分)	講義「高齢者虐待対応の流れと帳票の活用」 ◎高齢者虐待対応の手引きに基づいた虐待対応の流れと帳票の構成・活用方法について理解する
13:10~15:40 (150分)	演習「初動期段階」 ◎通報受理、事実確認や緊急性の判断等初動期のポイントを理解する。
15:40~16:00	事務連絡
11月13日 (土) 9:20~10:00 (9:10~入室)	前回の内容確認と導入
10:00~12:30 (150分)	演習「対応段階」 ◎虐待の背景・要因をアセスメントし、支援計画策定のポイントを理解する。
13:30~16:00 (150分)	演習「評価と終結」 ◎対応計画の評価と虐待対応機関として支援の終結を理解する。

<テキスト>

『市町村・地域包括支援センター・都道府県のための養護者による
高齢者虐待対応の手引き』(2011年7月刊)中央法規出版 定価 2,808円(税込)
※研修中に参照しますので、必要な方は書店にて
お買い求めください。

